

小林ゆうじ プロフィール

生年月日:1954年(昭和29年)12月08日

身:千葉県香取市

最終学歴:千葉県立小見川高等学校卒

東京聖書学院本科卒



平成23年4月: 矢板市議会議員初当選 平成27年4月:矢板市議会議員再選

赤帽こばやし通商代表

矢板市商工会理事

矢板市立片岡中学校PTA会長

職 矢板中央高等学校PTA会長

(財)とちぎ青少年こども財団監事

市議会経済建設文教常任委員会委員長 市議会運営委員会副委員長 矢板めぐみキリスト教会牧師

(学)矢板中央高等学校監事 矢板市青少年育成市民会議理事

栃木県青少年育成アドバイザー会会長

矢板中央高校創立記念式典にて



那須オルゴール美術館礼拝



小林ゆうじ後援会 TEL 0287-48-0537



矢板の未来がもっと平和であるために・・・

私は、守るものが3つあります、1つ目は「人」、2つ目は「自然」、3つ目は「憲法9条」です。これらに共通するテーマは"いのち"そのものであり、平和であることを意味します。この3つを守ることが、矢板市民の豊かな暮らしを守ることにつながると思っています。それは自然と共生する社会を実現することです。

齋藤淳一郎市長が掲げる『子どもや孫が帰ってくるまちづくり』は私も共感しており、向かうべき方向は同じだと思います。みなさんの矢板市が平和であり、大切な子どもや孫が元気に育ち、未来に向かって

自らの夢や希望を叶える事が出来るまちにして行きたいと思っています。

小林勇治

エコパークしおやを視察して



上図 伊 斉国 の 軍動 入 に オ



矢板市議会での一般質問



たかはら学園スポーツフェスタにて



平和なまちにするためのこうの政策



- 子育て環境 子ども医療の充実強化と学力向上
- 健康長寿社会交通弱者対策、エコパークしおやの多目的グラウンドの活用



- 自然保護高原山の水資源の保護、里山・田園風景の保全
- 農林業の振興種子の保全等による安全な農産物づくり



- **交通インフラの整備**木幡・安沢1号線・片岡駅東口・片岡を横断する「大谷津通り」の整備
- 脱原発 エネルギーの地産地消による地域経済の循環

こんな方からも 小林ゆうじゅ応援されています!

矢板市のみなさま 地方から政治を変えましょう!

世界はいま歴史的転換期にあります。

行き過ぎた金儲け主義の結果、どの国も格差が広がり、国民は分裂、対立し、 どの政府もそれを解決する方策を見出せないまま、世界は戦争の危険性すら 高まっています。そんな時こそ平和憲法を持つ日本の出番です。その思いで、私 は、これまでにないまったく新しい政党である新党憲法9条をこの国の政治の 中に誕生させたいと思うようになりました。そして、その思いに心を振るわせて 共鳴してくれる地方議員が矢板に現れました。その人こそ小林ゆうじさんです。

地方の政治家と言えば、まず地方の暮らしを良くすることに専念するのが当たり前です。小林さんも、もちろん矢板の為に尽力し、当選を重ねて来られました。しかし小林さんは、その上で、日本を良くしようという情熱があります。地方議員でも国政に参加すべきだという高い志があります。こんな市議会議員を私は見たことがありません。私が小林さんを応援するのは、まさしくここにあります。

小林さんと一緒に、矢板を日本一の平和なまちにしましょう。そして矢板の名前を日本中にとどろかせましょう。小林さんと一緒に、矢板から歴史をつくりましょう。

新党憲法9条代表 元駐レバノン大使 天木直人



天木直人(あまきなおと)

1947年山口県下関市生 1969年外交官試験合格 米国研修の後、スイス、サウジアラビア、 マレーシア、カナダ、豪州などに勤務。 在レバノン大使の時、イラク戦争に反対す る意見を小泉首相に直訴して辞職を迫ら れる。 2016年に政治団体「新党憲法9条」を設立